

脈々 高蔵魂^{スピリッツ}

(創立者 市邨芳樹のことば)

三たび「桜は桜 松は松」

「鳶が鷹を生む」という諺になぞらえれば、世の親には「鳶を鷹に」、さらに「鷹を龍に」という風潮がある。

しかし、本校は、そうした流れに^{くみ}与しない。鳶は鳶に、鷹は鷹に育て上げたいと考えるのである。

そもそも鳶と鷹に優劣貴賤の別はなく、人は一人一人違っており、違っていいというのが、本校の哲学である。

一日に十里を行く者をして進んで十里を行かしめよ。一日に五里を行く者をして五里を行くに止まらしめよ。 (「藪椿」12-9)